

半分以上が1〜3月に発生

3,800万円が灰に

昨年の火災は17件

大野地区消防本部はこのほど、昨年1年間の火災・救急概況をまとめました。

これによりますと、火災は17件で前年より6件増え、過去10年間の平均と同数になっています。

このうち10件までが1〜3月中に集中発生しており、56豪雪の影響もあって7件が全焼しています。

損害額は3,799万4,000円で、前年より1,411万4,000円増え、過去10年間の平均よりも604万4,000円多くなっています。

種別では建物火災が全火災を占めており、林野などの火災はありませんでした。

焼損面積は1,181平方メートルで、前年より49平方メートル増えています。

火災による死者は3年連続でゼロ負傷者も2人にとどまっています。

原因は石油ストーブの不始末(4件)、生石灰による自然発火(3件)、ガス漏れ(2件)、ガスコンロの不始末(2件)——などとなっており、大



重文「橋本家」の消火訓練(1月25日、宝慶寺)

半はちょっとした注意で防げるものです。

は492人となっており、前年に比べて27件、35人増えています。件数・人員とも、これまでの最高を記録しました。

救急活動は504件

救急活動状況では、出動は504件です。

救急件数は453件で、運んだ人数

原因別では、急病が163件(164人)、次いで交通事故96件(123人)、転院搬送76件(80人)、一般負傷74件(78人)の順になっています。

市民スキー大会に540人

1部 阪谷・2部 尚徳中が優勝

第25回市民総合体育大会冬季スキー競技会が、1月31日六呂師スキー場で役員・選手540人が参加して開



かれました。

どの選手も日ごろの練習の成果を発揮。大回転・距離・継走などの競技に挑み、熱のこもった大会になりました。

第1部の地区対抗では阪谷地区が第2部の中学校対抗では尚徳中学校がそれぞれ総合優勝しました。

2位以下の成績(総合)は次のとおりです。

〈第1部〉2位富田地区 3位上庄地区

〈第2部〉2位上庄中 3位陽明中

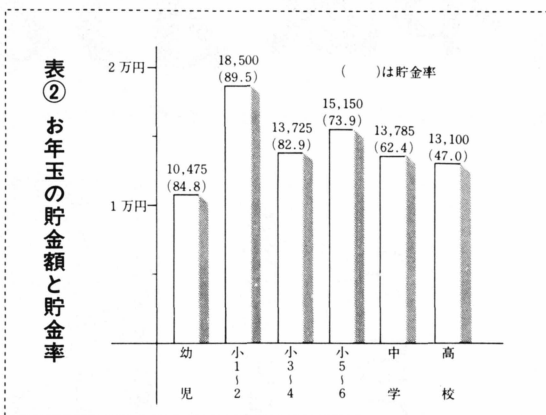
市と貯蓄推進委員会が調査

1人平均で2万円

幼児～高校生の「お年玉」

55年にかけて県の実践地区に指定されていた春日二丁目西区、それに現在市の貯蓄実践地区に指定されている泉町と木本大西出区の4区を対象とし、152人から回答を得ました。

まず「お年玉」については、幼児～高校生を表①のように6段階に分けていますが、平均額は幼児では1万2,350円、高校生では2万7,825円をもらっており年齢が高くなるにつれて、お年玉も多額になっています。



平均すると1人当たり1万4,122円(同73.0%)になっています。

1カ月のお小遣い
高校生は3,600円

「小遣い」は幼児～高校生の152人中103人(67.7%)がもらっています。

月額で見ると幼児が1,875円、中学生が2,110円、高校生が3,612円平均で2,248円になっています。

使い道は幼児や小学生はプラモデルや菓子・学用品が主で、中学・高校生はレコード・パズル・衣服・学用品・問題集などとなっています。

また、子供に対する親の意見としては①幼児期から金の尊さを教える②むやみに小遣いを与えない③家の経済状態や計画的な消費について話し合う④金や物を大切にし、無駄遣いをしないようにさせる⑤欲しい物をすぐに与えず、我慢させる——などが目立っています。

73%を貯金に

次に、「使ったお金」は、幼児は1,875円ですが、中学生は8,290円高校生は1万4,725円と年齢が大きくなるにしたがって、使った金も多くなっています。

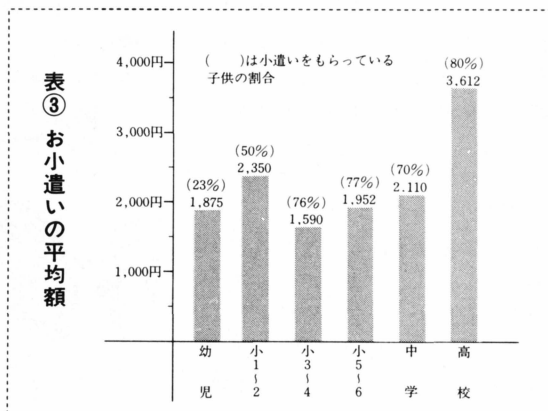
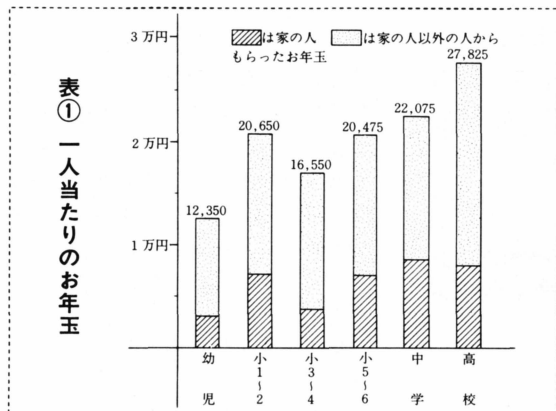
買ったものを見ると、幼児や小学生はゲームやおもちゃ・本・菓子などが主ですが、中学・高校生になるとレコードやスキー・ブーツ・衣類など高額なものになっています。

また、使わなかった金は貯金をしていますが、幼児は1万475円(貯金率84.8%)、高校生は1万3,100円(同47.0%)となっており、年齢が大きくなるにつれて貯金率は低くなる傾向を示しています。

市生活環境課と市貯蓄推進委員会は、この1月「子供のお年玉と小遣い」について、4地区を対象に調査し、このほどその結果をまとめました。それによりますと、幼児～高校生のお年玉の平均は1万9,987円になっており、そのうち5,865円を使い、残りの1万4,122円を貯金(貯金率73%)していることや、お小遣いは67%の子供がもらっており、その額は月額平均で2,248円になることなどがわかりました。

年が大きいほど多額

この調査は、現在県の貯蓄実践地区に指定されている美里町と、53～



お知らせ

◆健全な青少年は家庭から

市婦人福祉協議会(谷口春子会長)と市更正保護婦人会(植村英子会長)では青少年を非行から守るため、次の6つの標語を合言葉に健全な家庭町づくりに努めています。

市民のみなさん1人ひとりのご協力をお願いします。

- 親の放任・過保護は非行のもと
- 親と子、思い合う心に非行なし
- 誘われる非行の友より、家路に急ぐ明るい家庭
- 母と子、一日一度の会話もて
- 純潔は結婚ゴールへの玉手箱
- 母の更生、わが子の笑顔が待っている

◆耳の更生相談にどうぞ

耳の不自由な方を対象に、次のとおり更生相談が開かれます。

医学的診断・聴力測定・補聴器装用指導などがありますので、ご利用下さい。ただし、医師の診断は午後1時からです。

〈日時〉 3月16日(火) 午前10時～午後3時

〈場所〉 勝山市教育福祉会館(勝山市元町1丁目)

◆消費生活モニター募集

福井県では物価問題や消費者問題について主婦の方からご意見をお聴きするため、57年度消費生活モニターを募っています。

〈募集人員〉 消費者行政に関心のあ
る20歳以上50歳未満の主婦、
市内で6人

〈締め切り〉 3月5日(金)

〈申し込み〉 市役所生活環境課(6-1111内線225)へ

スマイル

「へそくり財源」

除雪費を充当することにします

—チャッカリママ

ヤング集まれ!

勤労青少年ホーム「趣味と教養講座」

若い仲間が集まり、そこから楽しい語らいと友情が——。

勤労青少年ホームでは、57年度「趣味と教養講座」の参加者を募集しています。

対象者は30歳までの働くヤングです。3月1日から受け付けしますので、学級運営費1,000円を添えて直接ホーム(中野町3丁目1-16 電話5-7221)へ申し込んで下さい。

開講は4月からの予定で、詳しいことはみなさんと相談のうえ決定します。

コース	曜	回数	定員
料理	月	15	40人
生け花	火	12	25人
エチケット	水	12	20人
卓球	木	15	30人
社交ダンス	金	15	30人
囲碁	土	12	20人
きもの着付	木	7	20人

◆建築高等職業訓練生を募集

福井県建築高等職業訓練校大野分校では、建築業に従事している38歳までの人(見習生を含む)を対象に次のとおり生徒を募集しています。

〈内容〉 建築技能に関する学科と現場での実技

〈訓練期間〉 3年(授業は週2回で午後7～9時)

〈願書受付〉 3月20日まで

申し込み・問い合わせなど詳しいことは大野建築業組合(糸魚町5-31 6-3494)へどうぞ。

◆職業転換訓練生を募集

福井総合高等職業訓練校では、57年度の職業転換訓練課程の生徒を募集しています。

〈応募資格〉 雇用保険の受給資格者
またはその他の離・転職者

〈学科〉 板金科・電気工事科・自動車整備科・塗装科

〈訓練期間〉 1年(4月入校)

〈願書受付〉 3月15日まで

詳しいことは、同校(武生市行松町 電話0778-23-1010)か大野公共職業安定所(6-2408)へ問い合わせ下さい。

◆道守高校の通信制生徒募集

県立道守高校では、家庭の事情や勤務時間の関係、地理的事由などの

都合で高校通学が難しい人を対象に次のとおり通信制の生徒を募集しています。卒業の資格は全日制や定時制の高校と全く変わりません。

〈願書受付〉 3月1～31日

〈学科〉 普通科(男・女)、家政科(女子)、衛生看護科(技能連帯)

出願手続きや卒業に必要な条件など、詳しいことは同高校(福井市若杉町35-21 電話0776-36-1184)へ問い合わせ下さい。

“市民憲章の碑”建立

適地を応募下さい

市教育委員会では、四万三千市民の総意である市民憲章(53年9月制定)をみんなの生活目標として一層生かしていくため“市民憲章の碑”を建立することになりました。

その建立場所について、みなさんのご意見をお聴きしたいので、ぜひあなたの考えをお寄せ下さい。

〈建立地の条件〉 ①多くの住民の目にふれる場所で2ヵ所 ②除雪等の妨げにならない場所

③公有地内

〈締め切り〉 2月27日(土)

〈応募先〉 官製はがきで、市教委社会教育課(天神町1-1)へ

市民カレンダー

2月25日～3月9日

25 (木) 心配ごと相談 9.00～12.00 市役所 行政相談 10.00～15.00 下庄公民館

26 (金)

27 (土)

28 (日) 春の火災 予防運動 休日当番医 内科 高井医院 (日吉町) 外科 石田病院

1 (月) 緑化運動 税務・経理相談 10.00～16.00 商工会議所

2 (火)

3 (水) ひなまつり 耳の日 結婚相談 10.00～15.00 有終会館

4 (木) 心配ごと相談 9.00～12.00 市役所
愛育会検診 13.30～14.30 富田公民館

5 (金)

6 (土) 啓 塾 皇后誕生日 農業結婚相談 13.00～16.00 有終会館

7 (日) 消防記念日 休日当番医 内科 尾崎病院 外科

8 (月) 国際婦人デー 経営相談 13.00～16.00 商工会議所

9 (火) 献 血 10.00～15.00 商工会議所 交通事故相談 10.00～16.00 市役所

電話での結婚相談は市役所へ
毎週水曜日、午前10時から有終会館で開かれている結婚相談の問い合わせのため、会館事務室へ電話される方がありますが、事務室から相談室へ電話の切り替えが出来ません。電話での問い合わせは市役所 (6-1111) の内線 426 番へどうぞ。

年賀はがきコンクール

力作がいっぱい

大野公民館主催の「年賀はがきコンクール」には139点の応募がありました。

先ごろ審査会が行われ、最優秀賞に一般の部では前田八代美さん(錦町)、小学生の部では斉藤千鶴代さん(富田小6年)の作品が選ばれたほか、優秀賞・優良賞・佳作合わせて29点が決まりました。

優秀・優良賞は次のみなさんで

す。なお、中学生の部の該当者はありませんでした。(敬称略)

【一般の部】▷優秀賞 山崎義昭(月美町) 森永節子(稲郷)▷優良賞 天谷国昭(陽明町1) 加藤英紀(稲郷) 中澤節子(中挾) 高柳和夫(清和町) 小野田芳夫(木本) 永野隆一(春日2丁目)

【小学生の部】▷優秀賞 岡本俊洋(富田小6年) 村岡克彦(同小6年)

▷優良賞 東祐子(有終南小1年) 柴田修治(同小4年) 杉田俊康(同小5年) 細川英明(同小5年)



発行 福井県大野市

編集 秘書広報課(電話 ⑥1111)

印刷 (株)松浦印刷